

第147期 中間 ビジネスレポート

2015年4月1日から2015年9月30日まで

美しい時代へ
東急グループ



03
ページ

特集 渋谷再開発の今

ごあいさつ.....	01	東急線・みなとみらい線 路線案内.....	09
中期経営計画 重点施策.....	02	連結決算ハイライト.....	11
ZOOM UP! 乗るだけで楽しい! 上田電鉄別所線... ..	06	株主優待のご案内.....	13
TOKYU ニュースエクスプレス.....	07	会社・株式情報.....	14



東京急行電鉄株式会社

(証券コード:9005)

ごあいさつ

株主の皆さまには、平素から格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2015年度よりスタートした中期経営計画“STEP TO THE NEXT STAGE”の3年間は、2018年度以降の大型プロジェクトの完成や、「創立100周年である2022年度の営業利益1,000億円」という高い目標に向けた大切な準備期間と位置付けております。

当上半期は、二子玉川において7月に二子玉川エクセルホテル東急が開業し、二子玉川ライズの全施設が開業となりました。タワーオフィスには楽天株式会社の本社機能が移転し、1万人が就業する、新たなワークスタイルを実現する街となりました。

渋谷の再開発事業についても着々と工事を進めております。2019年度に開業する渋谷駅街区・東棟は2014年に着工しましたが、渋谷駅南街区も本年8月より本格的な工事に着手いたしました。「日本一訪れたい街 渋谷」の実現に向け、今後も取り組みを続けてまいります。

また、中期経営計画の重点施策である「安心感と満足感のより一層の充実」の実現に向け、ホームドア設置工事や踏切安全対策も進めております。全てのお客さまがいつでも安心して快適にご利用いただける鉄道づくりを今後も進めてまいります。

各事業の取り組みについては、次ページ以降でご案内しておりますのでご高覧いただければ幸いです。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2015年12月



取締役社長 野本 弘文

中期経営計画の概要

本計画期間は、渋谷駅再開発や、相鉄・東急直通線開業などの大規模プロジェクト完成までの「STEP」期間であり、将来の大きなジャンプに向けた大切な3年間と位置づけています。

現 中期経営計画

“STEP TO THE NEXT STAGE”

HOP!

前中期経営計画 2012～2014
～創る、繋ぐ、拓く～

地域の生活価値を創造し続ける事業展開

- 2015年度 ログロード代官山開業
二子玉川再開発第2期事業開業
- 2017年度 渋谷宮下町計画開業

STEP!

現中期経営計画 2015～2017
“STEP TO THE NEXT STAGE”

次なる飛躍へのステップとして、
沿線を深耕するとともに、新たな成長にチャレンジする

- 2018年度 渋谷駅南街区開業
- 2019年度 相鉄・東急直通線開業
渋谷駅街区・東棟開業
- 2020年 東京オリンピック・
パラリンピック開催
- 2022年 当社創立100周年
- 2027年 渋谷駅街区 全体開業

JUMP!

長期ビジョン

2022年にありたい姿

1 安心感と満足感の より一層の充実

ホームドア整備等の安全対策を実施するとともに、鉄道ネットワークの整備や、駅舎のリニューアルにあわせた駅機能の向上を推進することにより、利便性を高める

- 田園都市線宮前平駅にホームドアを設置 ▶P9
- 「いい街 いい電車 プロジェクト」 ▶P8



ホームドア整備

2 沿線開発と不動産事業の 更なる推進

渋谷再開発をはじめ、沿線駅周辺における総合開発の推進、沿線資産活用コンサルティングの強化や不動産賃貸事業の更なる拡充を推進する

- 渋谷再開発の推進 ▶P3~5
- 駅高架下の店舗開発を推進 ▶P8
- スタイリオ元住吉Ⅱ 開業 ▶P9
- 二子玉川ライズ グランドオープン(7月)



二子玉川ライズ リボンストリート

3 ライフスタイル&ワークスタイル・ イノベーションの推進

グループで経営するCATV事業やセキュリティ事業などに電力小売事業を加えた「家ナカサービス」を便利に、お得にご利用いただけるよう組み合わせて展開する

- 電力小売事業会社
「東急パワーサプライ」を設立 ▶P7

4 グループ経営資源を活かした 新たな取り組み

リテール事業の強化や、渋谷へのインバウンド誘客強化、ホテルブランドの再編、海外展開の推進により事業機会を拡大する

- 3つのブランドに再編を実施



TOKYU HOTELS



TOKYU HOTELS



TOKYU HOTELS

- ホテル事業における新規出店
 - ・二子玉川エクセルホテル東急(7月)
 - ・ザパーク フロント ホテル アット ユニバーサル スタジオ ジャパン(8月)
- タイで賃貸住宅事業の1号物件
「ハーモニック レジデンス シラチャ」
ショールームがオープン ▶P7

自己株式の取得結果について

第146期ビジネスレポートでお伝えした、資本効率の向上と1株あたり株主価値の向上を目的とした自己株式の取得について、このたび取得期間が満了しましたのでご報告申し上げます。

■ 取得した株式の種類	当社普通株式
■ 取得期間	2015年5月14日から 2015年8月14日まで
■ 取得した株式の総数	1,174万6,000株
■ 株式の取得価額の総額	99億9,961万7,971円

渋谷 再開発の今

渋谷の街を最大限に活かし、渋谷を「日本一訪れたい街」とすることを目標にして、現在再開発工事を進めています。

今回は、現在進んでいる工事の現場に密着し、変わり続ける渋谷の「今」を、ご紹介します。

日本一難しい解体工事

渋谷随一の高さとなり、新しい渋谷のシンボルとなる「渋谷駅街区・東棟」の建設工事に先立ち、2013年4月より、東急百貨店東横店東・中央館の解体工事を行っています。

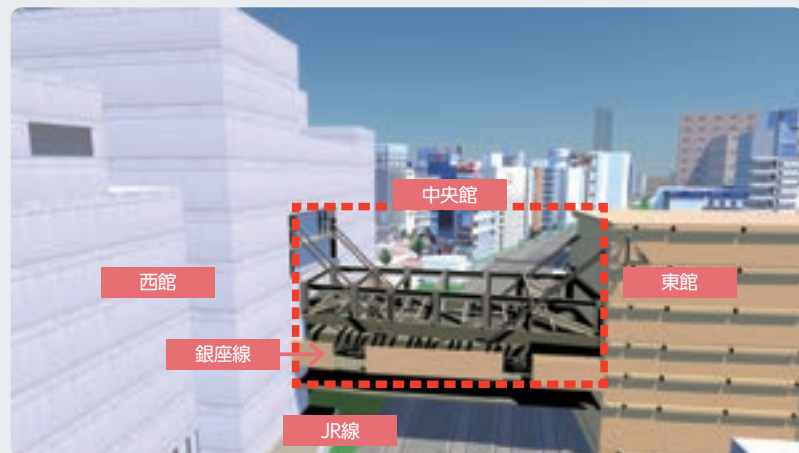
この建物は渋谷川の上に建っており、山手線・埼京線、銀座線の3路線が近くを走り、さらに多くの方が行き交う自由通路が1階に位置する複雑な構造になっています。

このような特殊な条件のなかで、渋谷の街にいらっしゃる皆さまへの影響を最小限にしながら安全第一に解体工事を進める必要があり、「日本一難しい解体工事」と呼ばれています。

現在は東館の解体工事を進めており、2016年10月には地上部の解体工事が完了し、すべて完了するのは2022年3月の予定です。



解体前の東横線・旧渋谷駅および東急百貨店東横店



東急百貨店中央館の解体工事の様子(イメージ図)

中央館の解体工事現場の下には銀座線や山手線が走っており、中央館の解体では建物の両脇から中央館の躯体をケーブルでつりさげる方式(図中央部)で工事を実施。終電から初電が走るまでのわずか2時間間に少しずつ解体工事を進めています。

渋谷の地下はこうなる

渋谷駅再開発においては、地上に渋谷駅街区・東棟をはじめとするビル群が誕生するのに合わせ、土地区画整理事業による基盤整備を行い、地下にも巨大な空間「東口地下広場」と「雨水貯留槽」が出現します。

東口地下広場は、高い階層にあるJR線・銀座線・井の頭線の駅と、地下にある田園都市線・半蔵門線、東横線・副都心線の駅とを結び、地下から地上への連絡通路という「交通結節点」としての役割を担うほか、新たな待ち合わせ場所として、渋谷の街とつながります。



東口地下広場完成予想図



工事中の東口地下広場の様子

現在、渋谷の谷を流れる渋谷川も、渋谷駅の移動の利便性向上や、安全で快適な地下広場の整備に向け、東側に移設する工事が完了しました。



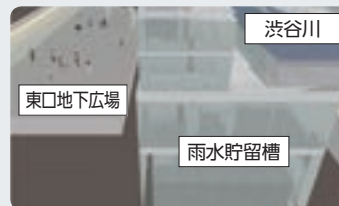
BEFORE 移設前の渋谷川



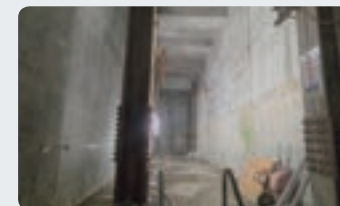
AFTER 移設完了後

安全安心な街づくりを

すりばち地形の渋谷は、最も低い位置に駅があるため、「雨水貯留槽」の整備により、豪雨の際にも安全安心な街づくりを実現します。



雨水貯留槽完成予想図



雨水貯留槽の工事の様子

25mプール8個分相当の貯留槽。豪雨の際、水を溜め、天候の回復後に排水するしくみ

渋谷駅の利便性向上を目指して

東西駅前広場をつなぐ自由通路の拡充や、アーバン・コア(エレベーターやエスカレーターにより多層な都市基盤を上下に結ぶ、街に開かれた縦軸空間)の整備などを行い、すべての利用者にとって、安全で快適な街の実現を目指します。

東横線・副都心線の渋谷ヒカリエ前改札よりJR線に向かうルートや、銀座線に向かうルートは、エスカレーターの整備や、銀座線の新改札の設置により、格段に乗り換えが便利になります。



早期のバリアフリー化を目指して

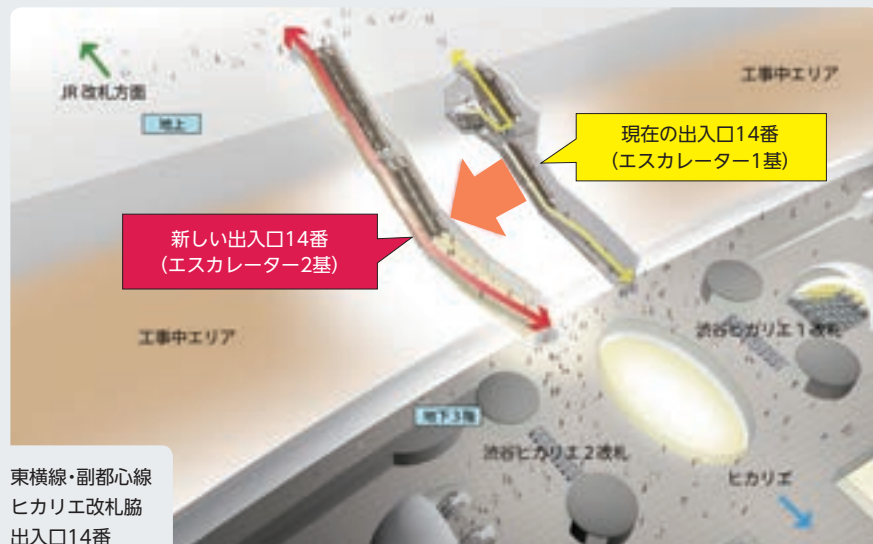
設備・サービス共に充実したバリアフリー化に取り組んでいます

東横線・副都心線渋谷駅とJR線渋谷駅との主要な乗り換え経路である出入口14番において、エスカレーターの増設などの改良を実施し、2017年夏の使用開始を予定しています。

現在の出入口14番は、渋谷駅再開発工事等の制約によりエスカレーターが1基のみのため時間帯別で上下方向を切り替えて運用し、地下から地上までに複数回の折り返しが必要な出口です。(下図黄色部分)

渋谷駅再開発の工事方法を再検討し、出入口14番を移設・改良することで、エスカレーターの増設を行い、上下エスカレーターを終日利用でき、地下から地上までが直線で結ばれ、JR線との乗換えが便利になります。(下図赤色部分)

このほかにも、手荷物の運搬や車いすご利用のお客さまの介助など、バリアフリー対応に関する人的サービスを実施しており、工事期間中もお客さまの利便性向上に向けた取り組みを実施してまいります。



東横線・副都心線
ヒカリエ改札脇
出入口14番

当社が進める渋谷駅再開発計画

日本最大級の規模を誇る屋外展望施設が渋谷駅直上に誕生



渋谷駅街区・東棟 屋外展望施設イメージ

スクランブル交差点を見下ろすイメージ

2019年度に開業予定の東棟は、高さは渋谷エリア最高となる約230m、地上47階で、高層部にハイグレードオフィス、中低層部に大規模商業施設、最上部には屋外展望施設を設置します。この屋外展望施設は、超高層ビルの屋上を活用したもので、日本最大級の規模を誇ります。

世界一人通りが多いとも言われる渋谷スクランブル交差点を眼下におさめ、渋谷の圧倒的なダイナミズムを体感できる場所となります。

▼ 当社が進める渋谷再開発スケジュール

2017年度	渋谷宮下町計画 開業
2018年度	渋谷駅南街区 開業
2019年度	渋谷駅街区・東棟 開業
2027年	渋谷駅街区 全体開業

株主イベントを
実施します

渋谷再開発の工事現場をご覧いただくイベントを実施いたします。詳しくは裏表紙をご覧ください。

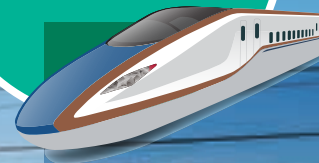


ズームアップ

乗るだけで楽しい！ 上田電鉄別所線

上田電鉄別所線は、上田駅から別所温泉まで豊かな自然の中を走ります。沿線には真田家の居城上田城や、信州の鎌倉と呼ばれ、神社仏閣など多くの文化財を有する塩田平など、たくさんの観光スポットがあります。また、2016年には大河ドラマ「真田丸」が放映され、ますます注目を浴びています。ぜひお越しください！

東京駅⇄上田駅
北陸新幹線で
1時間30分！



ここが見どころ！ 別所線

真田軍の鎧兜をイメージした「さなだどりーむ号」が6月に登場！

車内ではハーモニカ
駅長がお出迎え！



上田城

真田昌幸が築城した平城で、2度にわたり、徳川の大軍を撃破した真田家の居城。2016年1月には城跡公園内に「大河ドラマ館」もオープン。



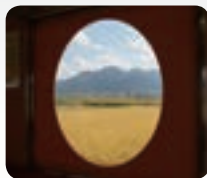
袴姿の女性駅長

別所温泉駅では、袴姿の女性駅長がお出迎えます。

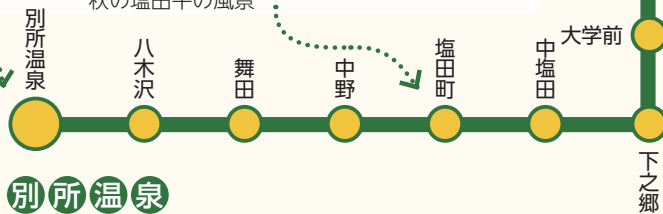


丸窓からの風景

「まるまどりーむ号」では、お洒落な楕円形の窓からの風景を楽しめます。



秋の塩田平の風景



別所温泉

別所温泉は信州最古の温泉で、その薬効は広く知られ、肌がなめらかになることから、「美人の湯」とも呼ばれています。



北陸新幹線

至東京

上田東急REIホテル

上田駅温泉口から徒歩1分にある上田東急REIホテル。上田の観光に絶好のロケーションです。



上田電鉄 別所線に関するお問い合わせ
上田電鉄 運輸部 0268-39-7117

上田東急REIホテルに関するお問い合わせ
上田東急REIホテル 0268-24-0109

TOKYU ニュースエクスプレス



電力小売事業会社 「東急パワーサプライ」を設立 2016年4月から 家庭向け電力サービスを提供

当社は、2015年10月に「株式会社 東急パワーサプライ」を設立し、2016年4月の電力小売の全面自由化にあわせて、一般家庭向け電気の販売を開始します。東急グループのケーブルテレビ事業「イツ・コミュニケーションズ(イツコム)」と業務提携を行い、12月1日からイツコムサービスエリアにて先行受付を開始しました。

リーズナブルな電気料金に加え、イツコムを始めとする東急グループの各種商品・サービスと連携することで、お客さまのより快適で便利な暮らしをサポートします。



 **東急パワーサプライ**



空港運営事業への参入

～グループの経営資源を活かした新たな取り組み～

東急グループ5社、前田建設工業(株)、豊田通商(株)で構成された「東急前田豊通グループ」は、「仙台空港特定運営事業等」に係る公募手続で、交通インフラ、不動産開発、建設、物流など、様々な分野での事業実績などが評価され、2015年9月に優先交渉権者として選定されました。国が実施している同事業は、国内初となる国管理空港の民営化を実現するものです。

東急グループは、インバウンド需要を取り込める魅力ある事業であること、鉄道を中心とする街づくりで培った各社のノウハウが活かせる分野であることなどから、参画を決定しました。

今後は円滑な事業開始を目指し、国土交通省と協議しながら、引き継ぎ準備を進めていきます。



タイで“日本品質”を提供する 賃貸住宅事業

「ハーモニック レジデンス シラチャ」 ショールームがオープン

当社は、2014年10月、タイにおいて合併会社「サハ東急コーポレーション」を設立し、チョンブリ県シラチャでの日本人向け賃貸住宅事業を推進しています。

今般、2階建180戸の賃貸住宅「ハーモニック レジデンス シラチャ」のショールームを8月にオープンしました。

本物件は日本人学校前に位置し、24時間セキュリティによる安全性の確保、入居者の各種ニーズに応えるクラブハウスの設置、歩車分離の徹底や緑豊かな遊歩道を整備するなど日本同様の快適な生活環境を提供します。



ハーモニック レジデンス
シラチャ



「いい街 いい電車 プロジェクト」を進めています

「いい街 いい電車 プロジェクト」は、様々な安全対策や、鉄道サービスの向上、お客さまや沿線地域社会とのかかわりなどを通して、街と電車をより良くするためのプロジェクトです。

さらに安全で安心な鉄道を実現する「安全・安心」、だれでも利用しやすい駅の整備などお客さまの期待に応える「快適・便利」、沿線地域の方々と協力して魅力あふれる沿線をつかっていく「沿線紹介」などのテーマで進めています。

ホームページもご覧ください

本プロジェクトについては専用ホームページにて詳しくご紹介しています。ぜひご覧ください。

いい街いい電車 検索



乗り降り自由な「東急ワンデーオープンチケット」を周年販売



より多くのお客さまに街に訪れていただくため、9月1日より周年販売を開始しました。

東急アプリをより便利にリニューアル

運休・遅延などが発生した場合、目的地までの迂回ルートが検索できる機能を鉄道会社としてはじめて導入しました。その他にも「列車の現在位置表示」や「マイ路線の設定」など新しい機能を備えたアプリをぜひダウンロードください。



駅高架下の店舗開発を推進

東急線駅構内・高架下・駅ビルの店舗開発およびリニューアルを積極的に進めており、9月に都立大学駅高架下に食物飯店等7店舗、11月に武蔵小杉駅南口高架下に飲食店5店舗をオープンしました。

今後は、中央林間・あざみ野でも新規開業を予定しており、東急線沿線の活性化に寄与する商業施設開発を進め、東急線沿線の価値向上に努めます。

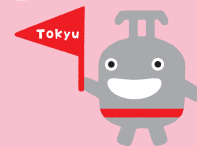


都立大学駅 高架下商業施設



武蔵小杉駅 高架下商業施設

株主さま特別イベントを開催しました



株主の皆さまに当社の事業をより深くお伝えするために、株主さま特別イベントとして、「二子玉川ライズ見学ツアー」を実施しました。

二子玉川再開発事業の概要や当社の中期経営計画の説明を実施し、7月にグランドオープンを迎えた二子玉川ライズや二子玉川エクセルホテル東急をご見学いただきました。

たくさんのご応募をいただき、誠にありがとうございました。



1

田園都市線 南町田

町田市初出店となる「オハナ南町田」をオープン

自立支援型デイサービスの第7号店「オハナ南町田」を11月にオープンしました。ホスピタリティマインドと高い介護スキルを持つスタッフによるサポートを行います。



2

田園都市線 宮前平

田園都市線初ホームドアを設置しました

4ドア車と6ドア車のドア位置が異なる車両が走行する田園都市線では初となるホームドアを12月、宮前平駅に設置しました。ホームドアは、2020年を目標に、東横線、田園都市線、大井町線の全駅に設置する予定です。

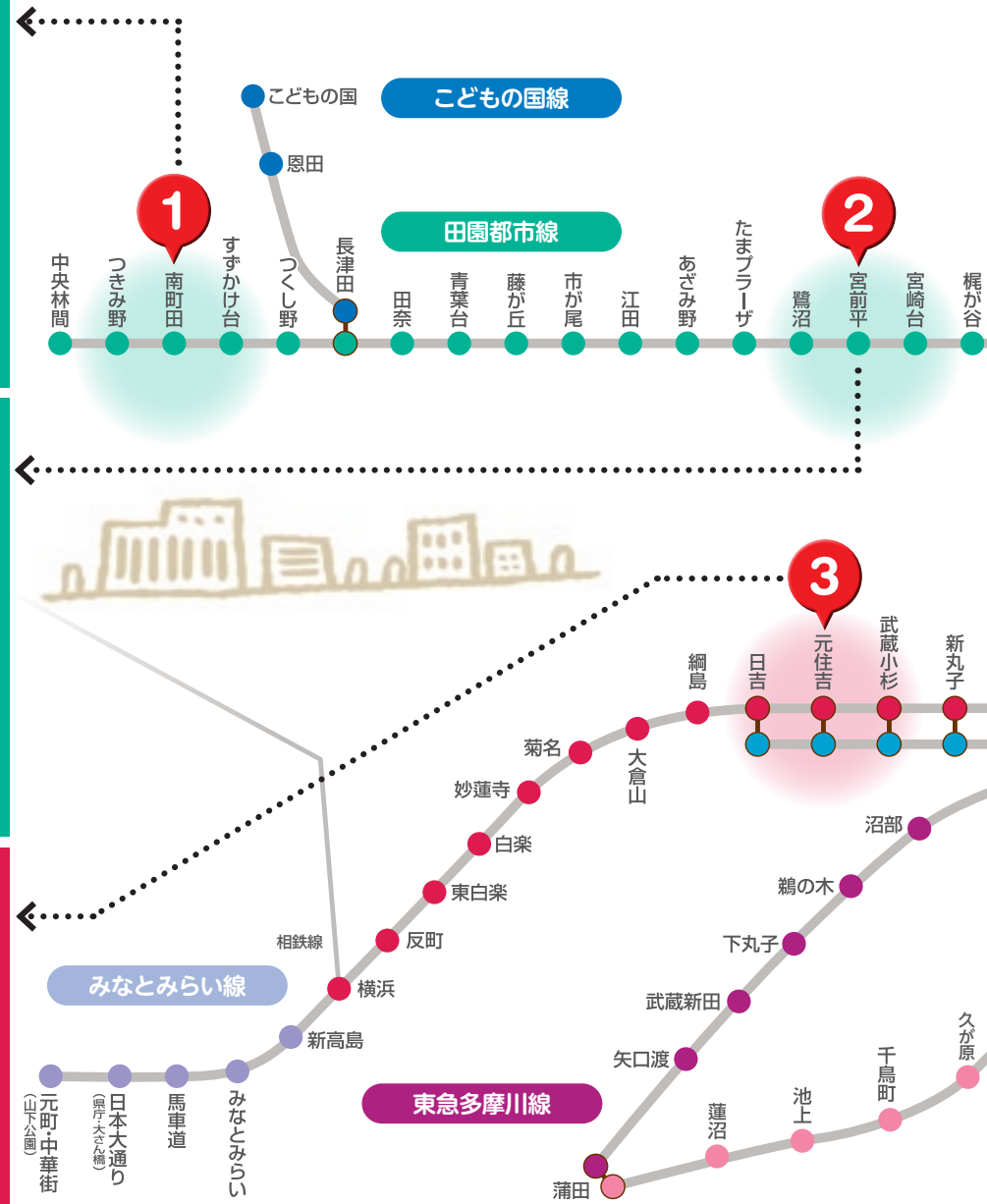


3

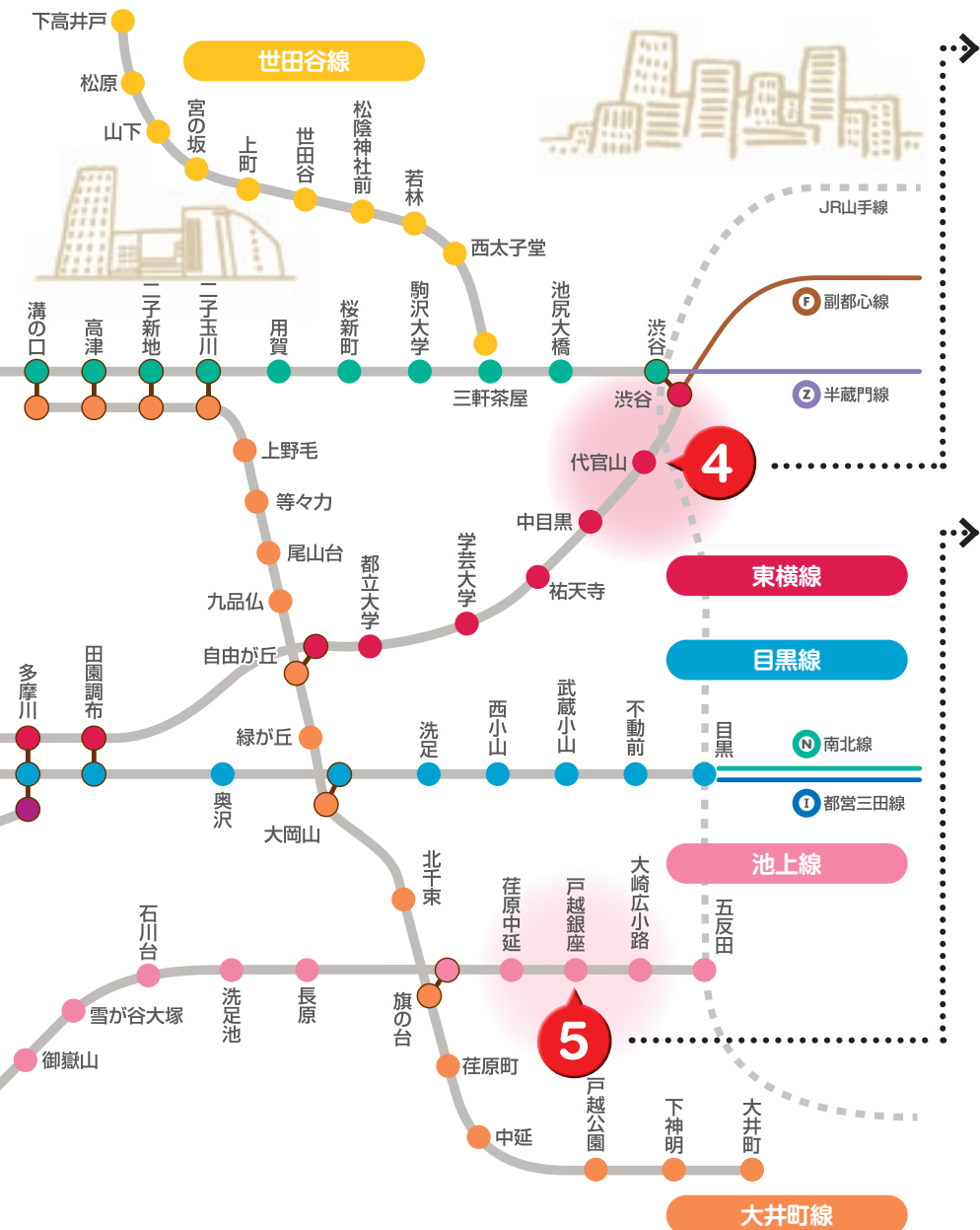
東横線 元住吉

コミュニティ賃貸マンション「スタイリオ元住吉Ⅱ」を開業

賃貸住宅「スタイリオ」シリーズとして、スタイリオ元住吉Ⅱを6月に開業しました。1階にはデイサービス、保育園を併設し、幅広いお客さまのニーズを満たします。



路線案内



東横線 代官山

ログロード代官山 グランドオープン

4月の4店舗の開業に続き、6月にデリやサンドウィッチなどを提供する「GARDEN HOUSE CRAFTS(ガーデンハウス クラフツ)」がオープンしました。



4

池上線 戸越銀座

駅改修工事“木になるリニューアル” がはじまります

東京・多摩産の木材を使い、現在の木造駅舎の雰囲気を踏襲したりリニューアルを実施します。2016年夏ごろの竣工を予定しています。



5

PICK UP 沿線探訪

武蔵小杉駅 開業70周年



武蔵小杉駅は1945年6月に開業し、当時は定期券をお持ちのお客さまのみが乗り降りできる駅でした。その後、隣接する「工業都市駅」と統合し、現在の位置で営業を開始しました。現在では鉄道ネットワークの拠点となり、多くのお客さまにご利用いただいています。





1953年
当時の
武蔵小杉駅

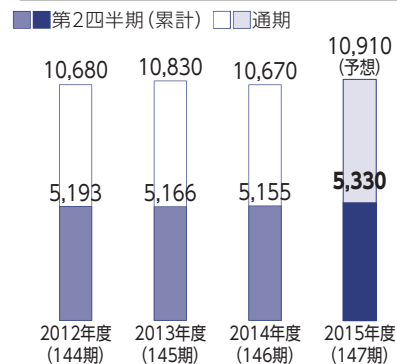
幻の駅と呼ばれる「工業都市」駅
1953年に武蔵小杉駅と統合

決算のポイント

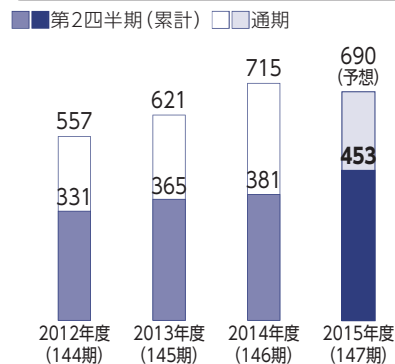
- 
 二子玉川ライズ2期の開業効果により、交通事業や不動産賃貸業が好調に推移したことなどにより、営業収益は5,330億円(前年同期比3.4%増)、営業利益は453億円(同18.9%増)、経常利益は416億円(同15.6%増)。
- 
 親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産売却益が増加したことなどにより、375億円(前年同期比62.3%増)。

- 
 総資産は、二子玉川ライズ2期の開業に伴う有形固定資産の増加などにより、2兆261億円(前期末比236億円増)。
- 
 純資産は、自己株式の取得などがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、6,003億円(前期末比207億円増)。

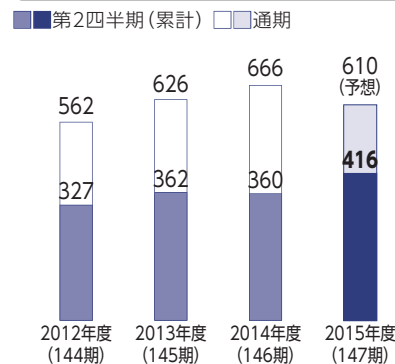
営業収益(単位:億円)



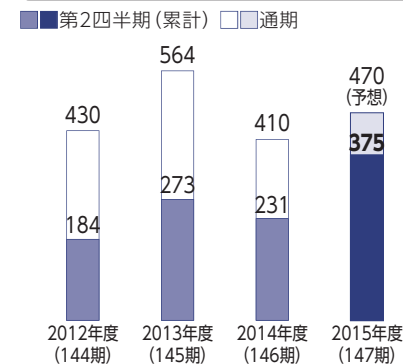
営業利益(単位:億円)



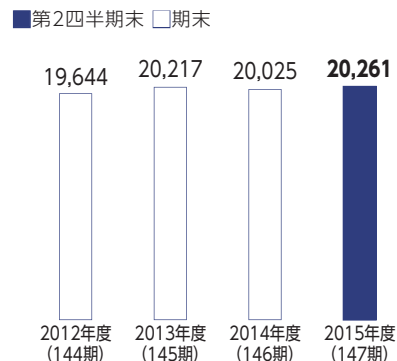
経常利益(単位:億円)



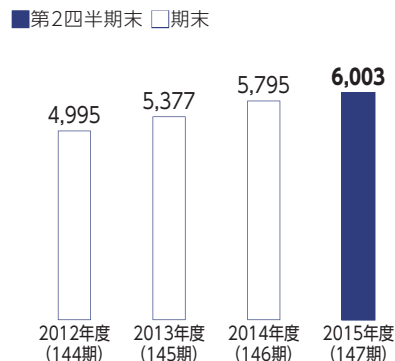
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(単位:億円)



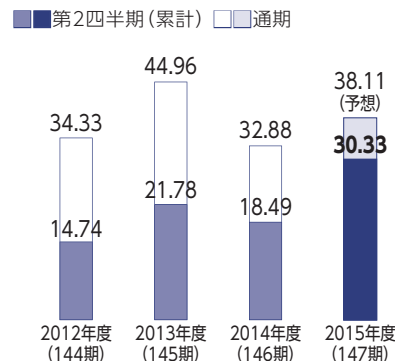
総資産(単位:億円)



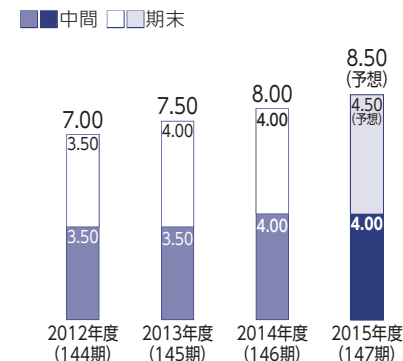
純資産(単位:億円)



1株当たり四半期(当期)純利益(単位:円)



1株当たり配当金(単位:円)



セグメント情報



交通事業

主な会社：東京急行電鉄(株)、伊豆急行(株)、上田電鉄(株)、東急バス(株)、(株)じょうてつ

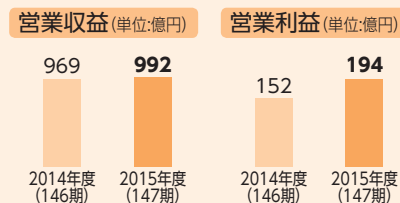
営業収益

992億円 前年同期比 2.4%増

営業利益

194億円 前年同期比 28.0%増

■ 第2四半期(累計)



当社鉄軌道業において、消費税増税に伴う前倒し購入の反動減による影響がなくなったことや、二子玉川ライズ2期の開業効果などにより、営業収益、営業利益ともに前年同期比で増加。



不動産事業

主な会社：東京急行電鉄(株)、東急ファシリティサービス(株)、東急ジオックス(株)

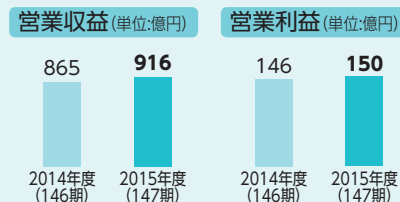
営業収益

916億円 前年同期比 5.9%増

営業利益

150億円 前年同期比 2.5%増

■ 第2四半期(累計)



当社不動産販売業において、大型集合住宅(マンション)の販売収入が増加したことや、当社不動産賃貸業において、二子玉川ライズ2期の開業に伴う賃貸収入の増加があったことなどにより、営業収益、営業利益ともに前年同期比で増加。



生活サービス事業

主な会社：(株)東急百貨店、(株)ながの東急百貨店、(株)東急ストア、(株)東急モルズデベロップメント、イツ・コミュニケーションズ(株)、東急カード(株)、東急セキュリティ(株)、(株)キッズベースキャンプ、(株)東急エージェンシー

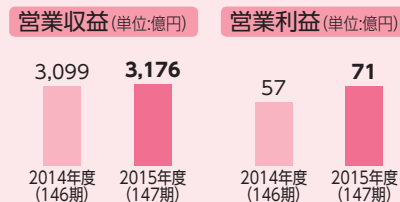
営業収益

3,176億円 前年同期比 2.5%増

営業利益

71億円 前年同期比 24.3%増

■ 第2四半期(累計)



(株)東急ストアにおいて、既存店売上が好調に推移したことや、広告業の(株)東急エージェンシーにおいて、セールスプロモーションの受注増加があったことなどにより、営業収益、営業利益ともに前年同期比で増加。



ホテル・リゾート事業

主な会社：(株)東急ホテルズ、マウナ ラニ リゾート(オペレーション)(株)、(株)スリーハンドレッドクラブ

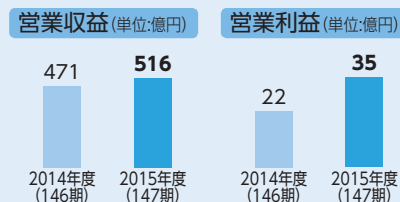
営業収益

516億円 前年同期比 9.5%増

営業利益

35億円 前年同期比 54.0%増

■ 第2四半期(累計)



(株)東急ホテルズにおいて、高稼働を維持したことに加え、販売単価も増加したことなどにより、営業収益、営業利益ともに前年同期比で増加。

主な関連会社 ● 東急不動産ホールディングス(株) ● 東急不動産(株) ● (株)東急コミュニティー ● 東急リパブル(株) ● (株)東急レクリエーション ● 東急建設(株) ● 世紀東急工業(株)

※中期3か年経営計画の実施に伴い、2015年度より事業セグメントを変更しております。上記に記載の各情報は変更後のセグメントを反映しております。

株主優待のご案内

1,000株以上ご所有の株主の皆さまには、ご所有株式数に応じ、東急線または東急バスにご乗車いただける**株主優待乗車証**や、東急グループ各施設でお買い物・ご宿泊等にご利用いただける**株主ご優待券**をお送りしております。

株主ご優待券

東急百貨店	東急ストア	東急ホテルズ	東急病院	Bunkamura ザ・ミュージアム 五島美術館
お買い物 10%割引券 10枚	お買い物 50円割引券 40枚	客室正規料金 30%割引券8枚 ご飲食代 10%割引券4枚	人間ドック 基本料金 10%割引券 1枚	共通ご招待券 4枚

- 株主ご優待券のご利用に際しては、株主ご優待券冊子の各施設ご利用のご案内をご覧ください。
- 電車・東急バス全線きっぷのご利用に際しては、株主ご優待券冊子のご案内をご覧ください。

継続保有の条件について

当社の株主名簿に、同一株主番号で、当該基準日を含む直近7回の基準日(3月31日、9月30日)に継続して記載された株主さまに対し、その7回の基準日に保有していた最小株式数に応じて追加発行いたします。

- 相続、株主名簿からの除籍等により株主番号が変更になった場合は、その直後の基準日から起算いたします。
- 株式交換等により当社株主となった場合は、その直後の基準日から起算いたします。株式交換等以前の時期との通算はいたしません。

- 株主名簿への記載が同一の方であり、何らかの事情により株主番号が変更になっている場合には、お申し出いただき、かつ当社において、その確認がとれる場合に限り、お申し出いただいた日の直前の基準日より同一の株主番号であったものとして取り扱います。
- その他の事項は、当社の定める基準によります。

ご優待券・優待乗車証 送付時期

発行基準日	9月30日	3月31日
発送時期	11月中旬	5月中旬
有効期限	翌年5月31日まで	11月30日まで

株主優待乗車証

ご所有 株式数	1,000株以上 3,000株未満	3,000株以上 5,000株未満	5,000株以上 10,000株未満	10,000株以上 19,000株未満	19,000株以上 24,000株未満	24,000株以上 28,000株未満	28,000株以上 57,000株未満	57,000株以上
株主 優待 乗車証 発行 枚数	電車・東急バス全線きっぷ					電車全線パス		電車・東急バス 全線パス
	5枚	10枚	20枚	40枚	80枚	1枚	1枚	1枚
	10枚	30枚	30枚			電車・東急バス全線きっぷ		
	さらに 継続保有 すると	3年以上継続して3,000株以上保有の場合 電車・東急バス全線きっぷ 5枚追加			3年以上継続して10,000株以上保有の場合 電車・東急バス全線きっぷ 10枚追加			

きっぷをご利用の際は青色の改札機をご利用ください

株主優待乗車証(きっぷ式)など、うらが黒い乗車券をご利用の際は、青色の改札機をご利用ください。

お客さまにご利用いただきやすいよう、青色の改札機に向かって案内サインを表示するなど、ご案内の強化を順次進めております。

また、株主優待乗車証を含む、企画乗車券などの磁気式乗車券のIC化については、検討を進めてまいります。



青葉台駅改札口の案内サイン

会社概要

商号 東京急行電鉄株式会社
(英文名) (TOKYU CORPORATION)
設立年月日 大正11年(1922年)9月2日
本店所在地 東京都渋谷区南平台町5番6号
事業内容 鉄軌道事業・不動産事業

役員一覧

代表取締役社長	社長執行役員	野本 弘文
代表取締役	副社長執行役員	今村 俊夫
取締役	専務執行役員	巴 政雄
取締役	常務執行役員	渡邊 功
取締役	常務執行役員	星野 俊幸
取締役	常務執行役員	高橋 和夫
取締役	相談役	越村 敏昭
取締役	調査役	高橋 遠
取締役	調査役	桑原 常泰
取締役	執行役員	城石 文明
取締役	執行役員	木原 恒雄
取締役	執行役員	濱名 節
取締役	執行役員	市来 利之
取締役	執行役員	藤原 裕久
取締役		根津 嘉澄
取締役		小長 啓一
取締役		金指 潔
取締役		蟹瀬 令子
常勤監査役		長田忠千代
常勤監査役		吉田 創
監査役		岡本 囃衛
監査役		斎藤 勝利
監査役		石原 邦夫

株式の状況

■ 資本金 …………… 121,724,981,774 円
■ 発行可能株式総数 …………… 18 億株
■ 発行済株式総数 …………… 1,249,739,752 株
■ 株主数 …………… 81,764 名

大株主(上位10名)

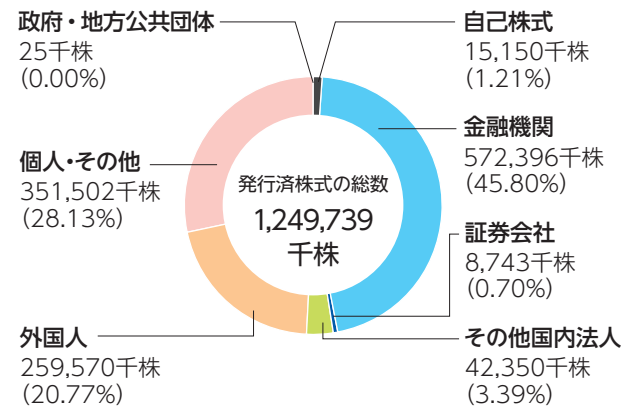
株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
第一生命保険株式会社	77,475	6.20
三井住友信託銀行株式会社	54,573	4.37
日本生命保険相互会社	52,285	4.18
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	48,424	3.87
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	38,275	3.06
株式会社三菱東京UFJ銀行	21,477	1.72
三菱UFJ信託銀行株式会社	21,188	1.70
株式会社みずほ銀行	20,236	1.62
太陽生命保険株式会社	17,133	1.37
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234	16,825	1.35

※発行済株式総数(自己株式を含む)に対する割合を表示しております。

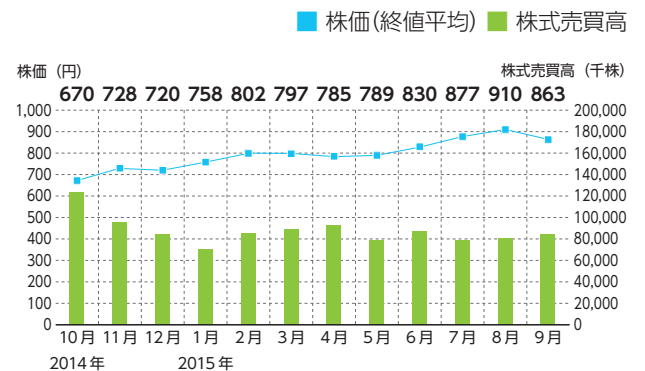
株主メモ

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで
 期末配当金支払基準日 3月31日
 中間配当金支払基準日 9月30日
 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社

所有者別株式分布



株価と株式売買高の推移

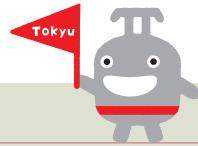


電話 0120-782-031

(フリーダイヤル・平日9:00~17:00)

<http://www.smtb.jp/personal/agency/>

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国本支店でを行っています。



株主さま特別イベントのご案内

抽選で20組、40名の株主さまを渋谷再開発の 工事現場見学ツアーにご招待！

当社では、株主の皆さまに当社の“事業”、“経営”をより深くお伝えするため、株主さま特別イベントを開催しております。

今回は、特集でもお伝えした「渋谷再開発工事現場」の見学ツアーにご招待いたします。ぜひご応募ください。

※工事現場の見学のため、階段やお足もとの悪い箇所がございます。
あらかじめご了承のうえ、ご応募ください。



開催概要	
開催日時	2016年2月5日(金) 11:00~13:00
募集人員	20組40名(株主さまご本人1名+同伴者1名)
応募締切	2015年12月25日(金)の消印有効
当選者へのご案内	当選はがきの発送をもって代えさせていただきます。 (1月中旬にお知らせいたします)



イベント参加申し込み方法

官製はがき以下の事項をすべてご記入のうえご応募ください。

1. 株主さま氏名、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号、株主番号
2. 同伴者の氏名、性別、年齢、株主さまとのご関係

送付先は以下のとおりです。

〒150-8511

東京都渋谷区南平台町5番6号 東京急行電鉄株式会社
総務部 文書株式課 株主さま特別イベント事務局
お問い合わせ先 電話03-3477-6228

ご注意

- ・お申し込みは、お一人さまにつき一回限りです。
- ・同伴者は株主の方でなくても結構です。
- ・参加費は無料ですが、現地までの往復交通費はご負担いただけます。
- ・応募多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。
- ・ご応募に際していただいた情報は、本イベントに関して必要な範囲でのみ利用いたします。
- ・見学ツアーの内容は変更になる場合がございます。

お問い合わせ 東京急行電鉄株式会社 社長室 総務部
〒150-8511 東京都渋谷区南平台町5番6号
TEL 03-3477-6228 (月~金 9:30~12:30/13:30~17:00)

今後のIRスケジュール

(2015年12月時点の予定です。)

- 2016年 2月上旬
 - 2016年3月期 第3四半期 決算発表
- 2016年 3月31日
 - 株主確定日 (基準日)
- 2016年 5月中旬
 - 2016年3月期 決算発表
 - 株主ご優待ご送付 (1,000株以上の方が対象です。)
 - ※発送日は決定後に当社IRサイトにてご案内いたします。
- 2016年 6月上旬
 - 第147期 定時株主総会招集ご通知ご送付
 - ※発送日は決定後に当社IRサイトにてご案内いたします。
- 2016年 6月下旬
 - 第147期 定時株主総会開催
 - 期末配当金関係書類、第147期期末ビジネスレポート ご送付

株主優待乗車証
株主ご優待券

当社の決算情報をはじめ、株主優待の発送日や株式事務のご案内などは、当社IRサイトでも詳しくご案内しております。
<http://www.tokyu.co.jp/ir/investors.html>

東急 IR 検索

東急お客様センター

東急グループ お客さまご案内窓口

営業時間 月~金 8:00~19:00 土日祝 9:30~17:30
※年末年始などを除きます。

電話番号 03-3477-0109



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

2015年12月